

平成 29 年度 後期学校評価アンケート

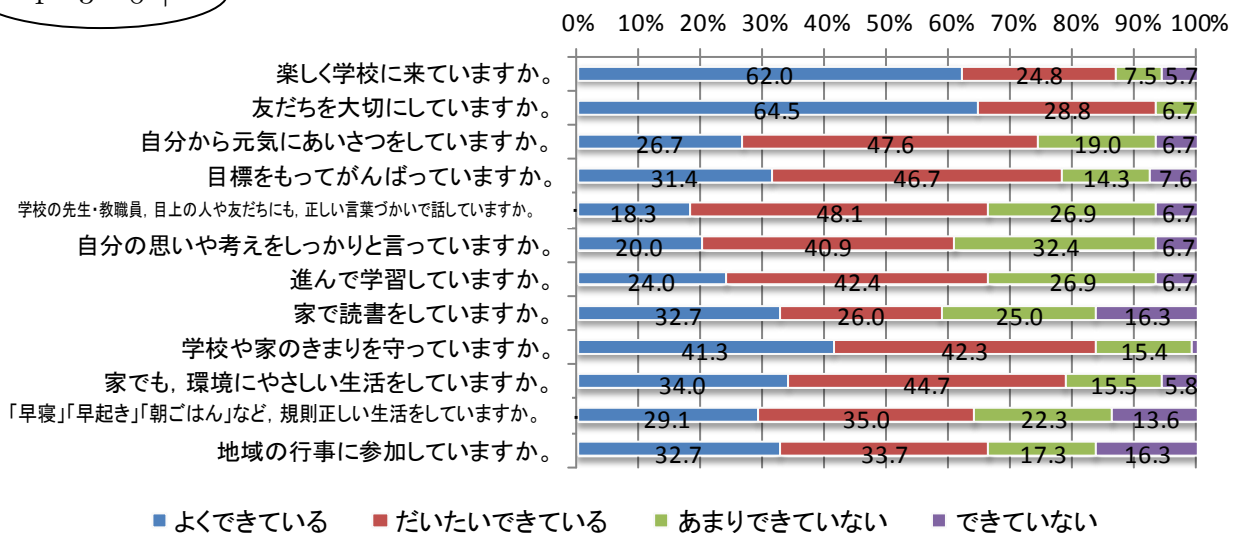
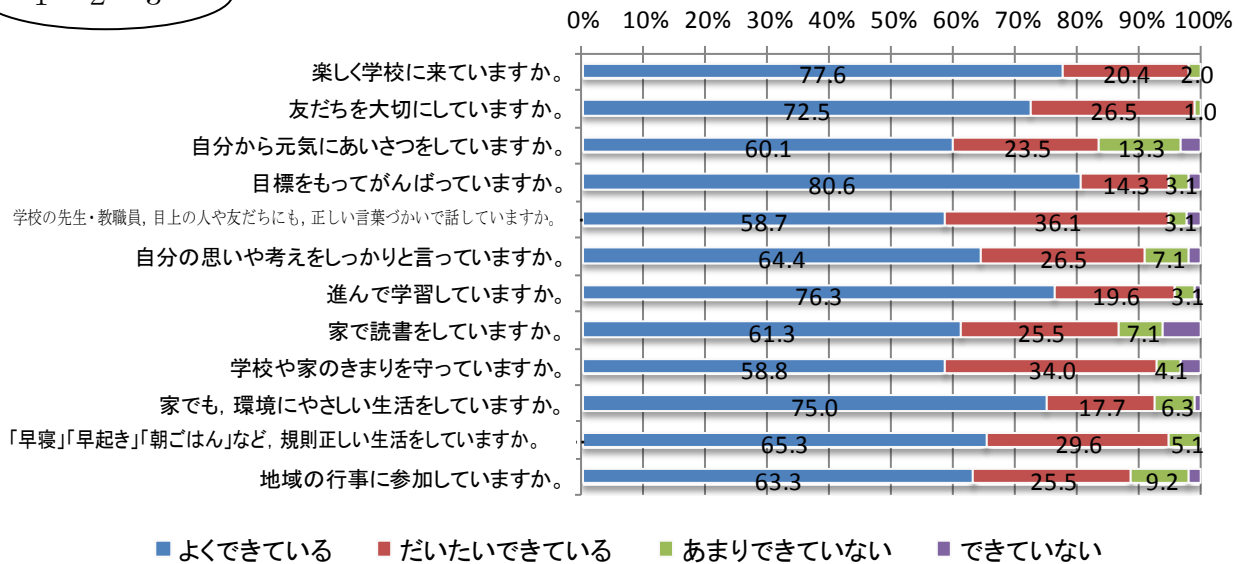
～よりよい学校にするために～

集計結果について

春まだ浅く、風に冷たさが感じられる今日この頃です。平素は、本校教育推進のためにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本校の教育活動をより充実させるために、今年度 10 月からの学校生活について、児童・保護者を対象にしたアンケートを実施いたしました。結果についてまとめましたので、お知らせいたします。子どもたちの学校生活をよりよいものにするために、後期の活動を見直すと共に、来年度の活動に生かしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

※数字は% ※上段が今年度前期、 下段が今年度後期	1・2・3年				4・5・6年			
	よくでき ている	できている	あまりで きていない	できてい ない	よくでき ている	できている	あまりで きていない	できてい ない
あなたは、楽しく学校に来ていますか。	64.7	32.3	1.0	2.0	61.5	30.8	5.8	1.9
	77.6	20.4	2.0	0	62.0	24.8	7.5	5.7
あなたは、友だちを大切にしていますか。	80.6	19.4	0	0	64.7	32.4	1.9	1.0
	72.5	26.5	1.0	0	64.5	28.8	6.7	0
あなたは、自分から元気にあいさつをしていますか。	41.5	45.8	10.6	2.1	40.9	38.1	18.1	2.9
	60.1	23.5	13.3	3.1	26.7	47.6	19.0	6.7
あなたは、目標をもってがんばっていますか。	61.3	34.7	2.0	2.0	42.7	37.9	16.5	2.9
	80.6	14.3	3.1	2.0	31.4	46.7	14.3	7.6
学校の先生・教職員、目上の人や友だちにも正しい言葉づかいで話していますか。	53.6	43.3	3.1	0	28.8	51.1	16.3	3.8
	58.7	36.1	3.1	2.1	18.3	48.1	26.9	6.7
あなたは、自分の思いや考えをしっかりと言っていますか。	55.5	37.4	6.1	1.0	25.7	33.3	35.3	5.7
	64.4	26.5	7.1	2.0	20.0	40.9	32.4	6.7
あなたは、進んで学習していますか。	70.5	26.3	3.2	0	25.7	40.0	26.7	7.6
	76.3	19.6	3.1	1.0	24.0	42.4	26.9	6.7
あなたは、家で読書をしていますか。	50.5	32.3	15.2	2.0	31.7	25.0	25.0	18.3
	61.3	25.5	7.1	6.1	32.7	26.0	25.0	16.3
あなたは、学校や家のきまりを守っていますか。	52.0	43.8	4.2	0	43.3	42.3	14.4	0
	58.8	34.0	4.1	3.1	41.3	42.3	15.4	1.0
あなたは、家でも環境にやさしい生活をしていますか。	72.7	25.3	2.0	0	40.5	36.5	19.2	3.8
	75.0	17.7	6.3	1.0	34.0	44.7	15.5	5.8
「早寝」「早起き」「朝ごはん」などの 規則正しい生活ができていますか。	59.6	30.3	8.1	2.0	34.6	38.5	19.2	7.7
	65.3	29.6	5.1	0	29.1	35.0	22.3	13.6
あなたは、地域の行事に参加していますか。	56.2	32.3	9.4	2.1	36.2	30.5	20.0	13.3
	63.3	25.5	9.2	2.0	32.7	33.7	17.3	16.3



<考 察>

後期のアンケート集計結果を分析すると、低学年は前期よりも肯定的な回答が増えていることが分かります。それに対して高学年の回答においては、下がっている項目が複数あることが分かりました。「家での読書」については低・高学年共に肯定的な回答が増えましたが、気になるのは「あいさつ」、「目標をもって」、「言葉遣い」、「きまり・ルール」です。

学校生活について

「みんなが楽しく過ごせる安朱小学校にするため」の取組として、前期に引き続き、月初めの朝会のある日を「なかまの日」として設定し、取組を進めました。「なかまの日」は、朝会で今月の目標を確かめたり、学級活動で実践できるように「なかまの日だより」を作ったりしてきました。また、昇降口や廊下、教室にも「なかまの日」を掲示してきたことで、学校生活において子どもたちが意識できるようになりました。「なかまの日だより」は、ご家庭にも配布し、毎月の取組や子ども達の様子を届けています。「毎日、楽しく学校に来ている」の項目は前期よりも上がっています。ただ、高学年では否定的な回答も増えていますので、全校児童が楽しく学校に来られる取組をさらに進めていく必要があります。

12月 なかまの日

じぶんをたいせつにしよう
おなじように まわりのひとをたいせつにしよう

あなたは、じぶんのことをたいせつにできていますか？
じぶんの心やからだですが、じぶんのゆめもあらいも大せつにしていますか？

じぶんを大せつにするために どうしたらいいのかな？

そして
じぶんを大せつにするのとおなじように、あなたのまわりの人も大せつにしていきたいしょう。

あいてのおもいをそうぞうでできること

あいてがよろこぶこと えがおになることを
すすんでしよう。

えがおでいっぱいになるために
あなたなら なにをしますか？

あいさつ

あいさつについては、低学年・高学年共に、否定的な回答が増えています。あいさつは、基本的生活習慣の充実とも深くつながっています。また、基本的な礼儀、そしてコミュニケーションの入り口です。みんなが気持ちよくあいさつできるように、また自分からあいさつできる子にしたいと考えています。これからも実践できるように学校でも取り組んでいくと共に、家庭・地域との連携も大切にしていきたいと考えています。学校では、児童会の計画委員会が月曜朝のあいさつ運動、教職員でも「～さん、おはよう。」というように、名前を呼んであいさつをしていこうと共通理解をしながら取り組んでいます。

きまりについて

「学校のきまりや家でのきまり、交通ルールをしっかりと守れているか」については、低学年が9割、高学年が8割強の児童が「守れている」「だいたい守れている」と回答しています。しかし、約15%の児童が「あまり守れていない」と回答し、「守れていない」と回答した児童も増えました。「きまり・ルール」は、様々な人が暮らす社会で生きていく上でも、必要なものです。学校や家庭での生活を今一度見直し、みんな「守っているよ。」と言い切れる生活を送りたいものです。

読書について

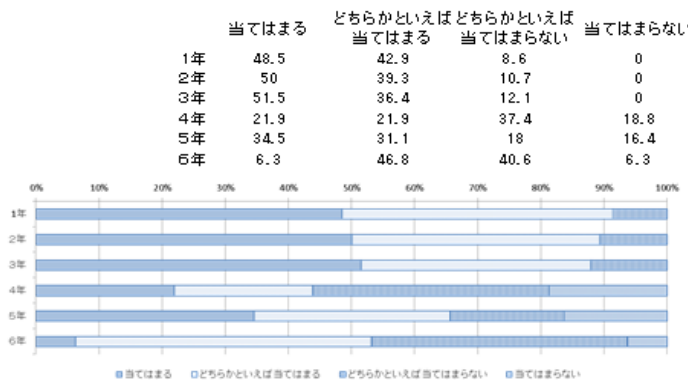
後期、読書の充実を図る取組として、全学年クラスで「読書デー」を取り入れました。毎週金曜日の家庭学習・宿題を、これまでの音読・朗読から、「読書」に変えました。全校での取組をしたことが、肯定的な回答が増えたことにつながったと考えています。

「自分のことをもっとよく知るアンケート」から見える 安朱小学校 児童の課題

本校児童は自分の思い・考えを表現する力や自己肯定感・自己有用感に関して課題があると考えています。そこで、11月に全校児童を対象としたアンケートを実施しました。

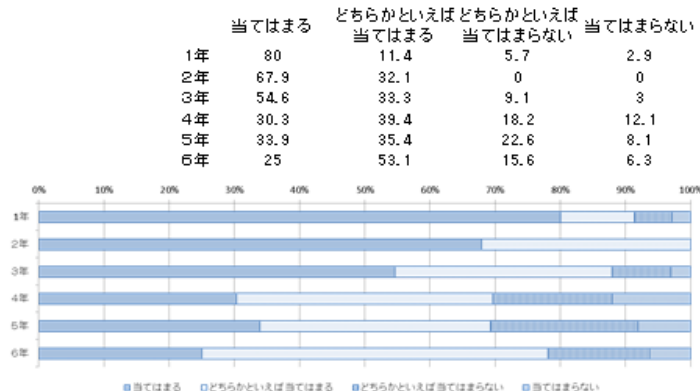
表現する力

友だちの前で、自分の考えや意見を発表することは得意ですか。



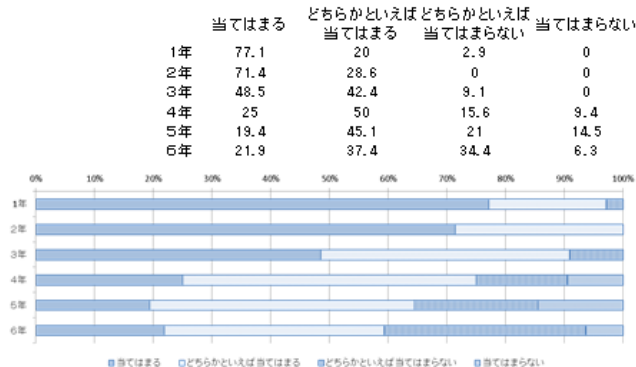
自己肯定感・自己有用感

自分には、よいところがあると思いますか。



自己肯定感・自己有用感

難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか。



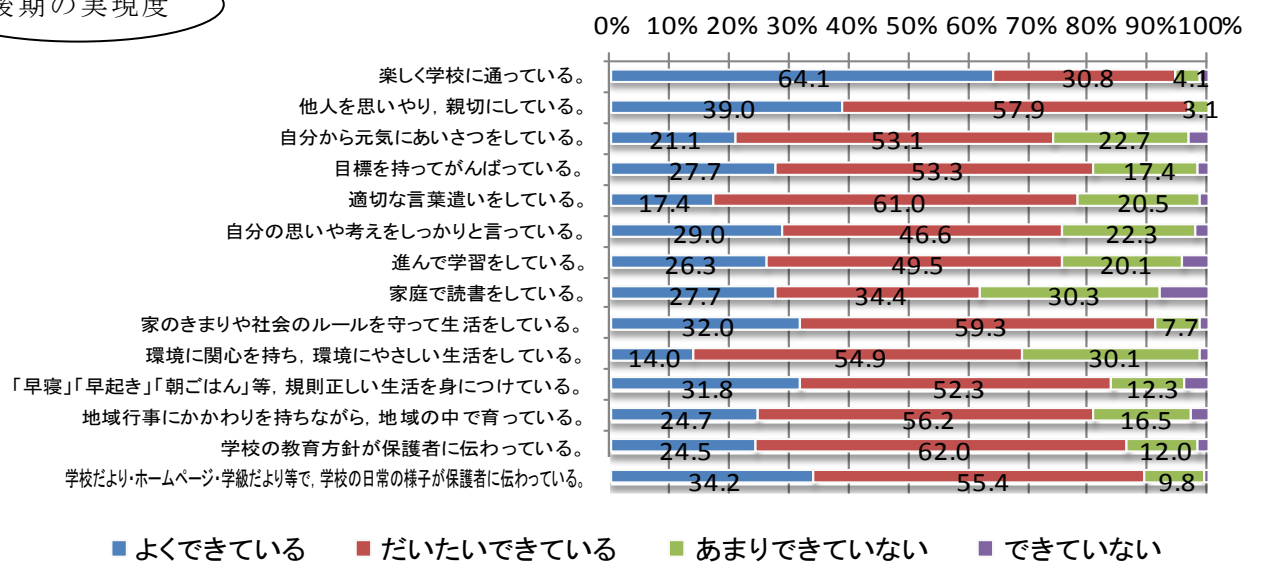
＜考 察＞

- ・ 3年生・4年生を境に、肯定的な回答が急激に下がることが分かりました。
- ・ 間違いを嫌う安朱の子の現状があり、やはりこの項目が本校の課題であると考えています。それは、次の項目である、「難しいことでも失敗を恐れずに挑戦しているか。」とも大きくつながっていると考えています。
- ・ 低学年ではできていることも、高学年になるほどできなくなっていくその原因を追究すること、そしてその対策を講じていく必要があると考えています。

保護者の評価から

全体的に肯定的な回答をいただいています。

後期の実現度



家庭読書については、自由記述でお家での様子を教えてくださいましたので、一部ご紹介させていただきます。

- 1年
 - ・読書が身近なものとして考えられるようになりました。
 - ・読み聞かせがほとんどでしたが、自分から読むようになりました。
 - ・図書館に行くようになりました。
- 2年
 - ・年間100冊を目標に最近特によく読むようになりました。
 - ・読書の時間が増えたように感じます。本を読んだ感想を共有し合う時間をもつことができていないのが反省です。
 - ・以前より土・日に読書することが増えました。
- 3年
 - ・本屋さん、図書館に行く機会が増えました。
 - ・読書をするにより、子どもたちが人としての思いやりを含めいろんな知識を学んでいることはとても良いことだと思います。私も子どもから反対に教えられることが増えて喜んでいきます。
 - ・毎週金曜日は図書館に行くようにしています。親もよい本がないか探したりするので、読書デーを楽しんでいます。
 - ・友達が学校で読んでいる本で、おもしろそうなものを家で教えてくれます。それを図書館で借りたり本屋で買ったりしています。良い影響を受けています。
- 4年
 - ・山科図書館に行く回数が増えました。
 - ・家族ぐるみで読書するよう意識するようになりました。図書館に本を借りに行くようになりました。
 - ・年間100冊を目標に最近特によく読むようになりました。
- 5年
 - ・以前から読書は大好きです。
 - ・習い事で読書する時間が減りましたが、「読書デー」があることで、私が本人の好きそうな本を週末に用意するようになりました。
 - ・毎週金曜日には図書館に行く習慣ができました。たくさんの本に触れて知識を深めていってほしいです。
- 6年
 - ・普段より読書は自ら取り組んでいるので安心しています。もう一段階ステップアップして、読んだ本を200字程度でもいいので要約していこうと家族で決めました。
 - ・もともと本は大好きで、最近では小説を読むようになりました。
 - ・子どもが本をよく購入するようになりました。親の本にも興味をもち始めました。

たくさんのご意見、ありがとうございました。各ご家庭でのお取組をこれからの安朱教育に生かしてまいりたいと考えております。紙面の都合上、掲載が一部となりましたこと、お許しください。

後期を振り返って

今年度、地域との交流を昨年度に引き続き進めてまいりました。4年生は後期も、洛東高等学校生徒による英語の授業を行いました。3年生・6年生は、京都薬科大学の学生さんから「薬の正しい知識」「カフェイン」を学ぶことで、「自分の体は自分でしっかりと守る」自覚を持つことができました。またその積み重ねと、多方面からのアプローチこそが、「薬物乱用防止」につながっていくと考え、取組を進めていきました。5年生は京都大学と連携し、総合的な学習の時間で環境学習である「SDGs」を進めていきました。「安朱の自然調査隊」として活動していく中で、「この自然をまもりたい」「つなげていきたい」など、児童は具体的な様々な思いをもつことができました。「地域交流作品展」では、其枝幼稚園・安朱保育園・安祥寺中学校・洛東高等学校、地域老人会の皆様に参加いただきました。2年生は地域の方に来ていただき、国語の「スーホの白い馬」の教材の発展で、「モンゴルの文化」について教えていただきました。また、「科学となかよし」や全国漢字能力検定の会場としても、地域に根付くことができればと考えています。このように、地域や各種団体との連携を大切にしたい取組を来年度も続けてまいりたいです。

本校では、子ども・保護者・地域の皆様の願いをしっかりと受け止め、学校改善を図ることを目的に、これからも学校評価を計画的に実施していきます。その結果を分析・考察し、よりよい学校づくりに役立てて参ります。アンケートのご協力、誠にありがとうございました。